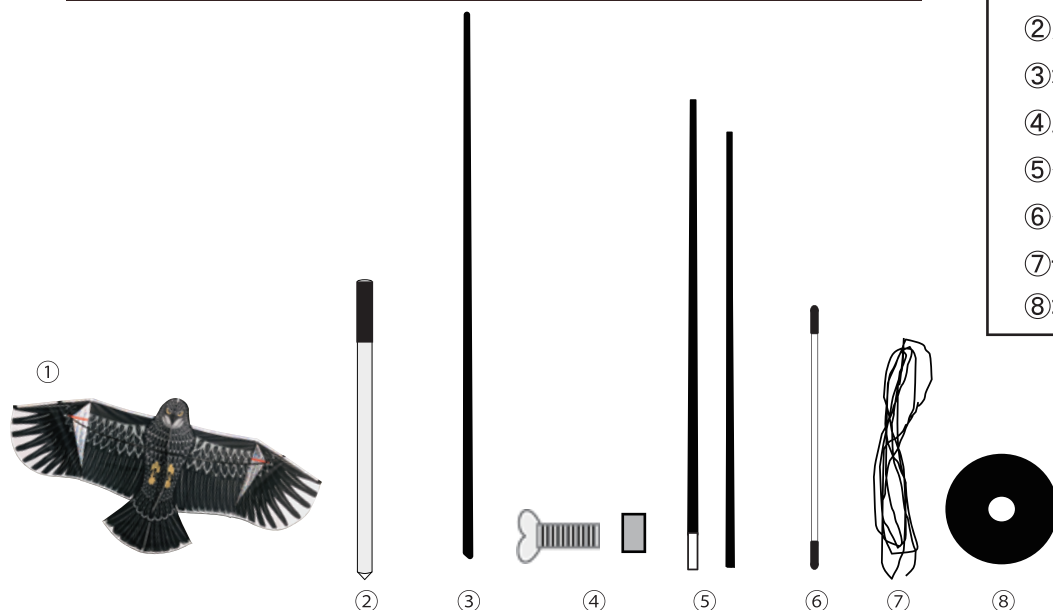


鳥追い ブラック カイト鷹 NEO 取扱説明書

この度は本製品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。未永くご愛用いただくために、本書をよくお読みください。お読みになった後は、いつでもご覧いただけるように大切に保管してください。

部品一覧（イメージ図）



- ①カイト×1
- ②支柱（約 1m）×1
- ③ポール（約 4m）×1
- ④蝶ボルト ×1
- ⑤グラスファイバー（黒）×2
- ⑥グラスファイバー（白）×1
- ⑦テグス（サルカン付き 約 2m）×1
- ⑧ゴムパッキン ×1

※ 完成イメージ図



設置方法

※必ず軍手等を着用し作業を行ってください。

1. ゴムパッキン (⑧) を支柱 (②) の下部の尖った方から差し込みます。
2. 支柱 (②) を地面に差し込みます。（目安として約 65 cm 差し込むようにしてください）
3. ポール (③) の先端のゴムキャップを外し 4 段階に伸ばします。（右図参考）
4. ポール (③) の先端にテグス (⑦) のサルカンを取り付け、ポール (③) の底面のキャップを外して支柱 (②) に接続します。
※ポール (③) を伸ばす前に底面キャップを取り外さないでください。正常に組み立てられなくなる可能性があります。
5. 蝶ボルト (④) で支柱 (②) とポール (③) を固定します。
※蝶ボルトを差し込む穴はぐらつき防止の為、きつめに設計しております。しっかりと蝶ネジをねじ込んで固定してください。
6. 本書裏面カイト組立方法 (3) に従い、ポールに取り付けたテグス (⑦) とカイト (①) を接続してください。
※この時地面や周囲の物にカイト (①) が接触しないようにテグス (⑦) の長さを調整してください。
ただし 1 m 以下の長さにはしないでください。カイトが正常に飛ばなくなる可能性があります。



カイト組立方法

※必ず軍手等を着用し作業を行ってください。

- (1) グラスファイバー（白）(⑥)を図A,Bを参考にしてカイト本体に取り付けてください。
- (2) グラスファイバー（黒）(⑤)を図C,Dを参考にして、カイト両翼のジョイントに差し込み、3点の紐を通し中央部で接続してください。
- (3) 設置したポール(③)に取り付けたテグス(⑦)を図E、Fを参考に組立てたカイト本体に取り付けてください。



図 A

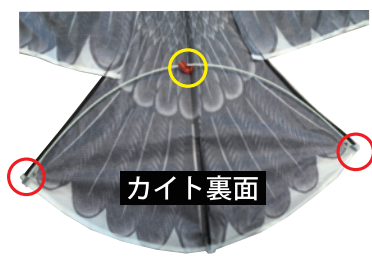


図 B



図 C



図 E



図 F



図 D

※見やすいようにテグスの色を黄色に変更しております。実際の製品のテグスは灰色です。

注意事項

- ※組立時・設置時にはケガ防止の為、必ず軍手等を着用して作業をおこなってください。
- ※お子様の手の届くところでの使用、および保管はしないでください。
- ※雷が鳴っている時、強風時雨天時等、天候の良くない日には片付けてください。
- ※周囲に人や障害物のない屋外の田畑で、安全を確かめてご使用ください。人や動物、車等が本製品の飛行範囲に入りますと、ケガや物損につながる恐れがあります。
- ※電線、高圧線、電車の架線の近くで使用しないでください。特に高圧送電線は製品が近づいただけでも感電の恐れがあります。万が一電線に絡まった際には電力会社にご連絡ください。
- ※本製品はデリケートな軽い素材で作られています。高いところから落したり、無理な力を加えたりすると破損する恐れがありますので、ご注意ください。
- ※破損やケガの原因となりますので、部品を削る等、加工しないでください。
- ※テグスが体に触れたり巻き付いたりすると危険ですので、やむを得ず風の強いとき等に使用中の製品に近づくときは十分ご注意ください。あるいは使用を中止してください。
- ※解体してから保管してください。組立てたままでの保管は、状況により破損する恐れがあります。
- ※この製品は長時間直射日光に当たると、塗料の性質上、色落ちする場合がございますので、あらかじめご了承ください。
- ※本書記載の方法以外での本製品の設置はお止めください。部品の破損等の可能性があります。

仕様

材質：ポリエステル・ポリエチレン・グラスファイバー・
スチール・フェノール樹脂

寸法：(約) 幅 180× 高さ 82 cm

※改良の為仕様は予告無く変更することがあります。

※商品写真とは色合いが異なって見える場合があります。

発売元

株式会社コメリ

〒950-1492

新潟県新潟市南区清水 4501-1

TEL.025-371-4805